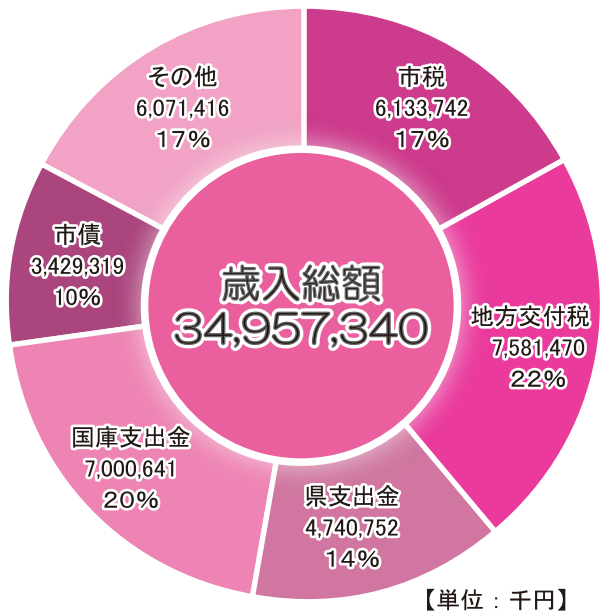


" 地域経済復活の年 "



令和5年度石垣市一般会計予算は、349億5734万円で、前年度当初予算比22億494万円、率にして6.7%の増加となりました。また、特別会計及び公営企業会計の総額は、181億810万円で前年度当初比3.3%の増加となっております。

予算の特徴として前年度と比較いたしますと、歳入において、自主財源の柱となる「市税」が、新型コロナ感染症の影響が続くものの、景気の緩やかな回復もあり、3億441万円の増、「ふるさと納税」においても、前年度比77%増となる8億円を見込んでおります。更に本市歳入予算の約2割を占める「地方交付税」におき

ましては、2億5899万円の増額となる一方、「国庫・県支出金」では、12億736万円の減額を見込んでおります。

歳入におきましては、目的別歳出予算で見ますと、「民生費」が前年度比5.8%増の128億7332万円と最も大きく、次いで「衛生費」が前年度比0.4%増の48億812万円となっております。大型予算編成が続いている主な要因といたしましては、「クリーンセンター整備事業」及び「旧庁舎解体工事」等による普通建設事業費の上昇に加え、子育て環境の充実や高齢化に伴う社会保障費の増大、老朽化した公共施設等の修繕に係る経費が増加していることなどが挙げられます。

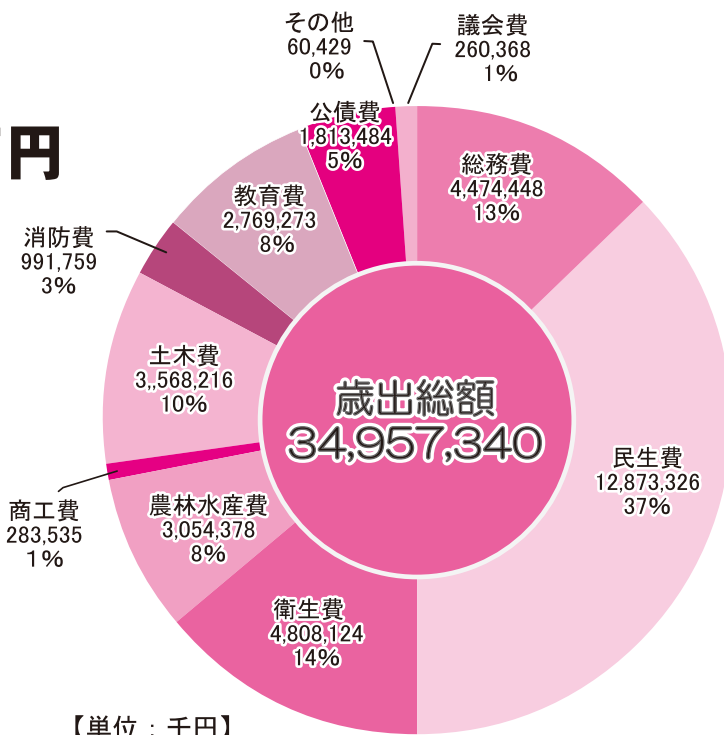
本市の経済は、観光産業の飛躍的發展とともに右肩上がり推移してきましたが、コロナ感染症拡大により大きな影響を受け、様々な施策を講じながら経済活動の活性化を図ってまいりました。長期間に及んだコロナ過が明ける今年度は、地域経済復活へのリスタートの年と位置付け、本市が目指す「日本一幸せあふれるまち石垣市」の推進に向け、限られた予算で最大限の効果を発揮する財政運営に取り組んでまいります。

歳出におきましては、目的別歳出予算で見ますと、「民生費」が前年度比5.8%増の128億7332万円と最も大きく、次いで「衛生費」が前年度比0.4%増の48億812万円となっております。大型予算編成が続いている主な要因といたしましては、「クリーンセンター整備事業」及び「旧庁舎解体工事」等による普通建設事業費の上昇に加え、子育て環境の充実や高齢化に伴う社会保障費の増大、老朽化した公共施設等の修繕に係る経費が増加していることなどが挙げられます。

本市の経済は、観光産業の飛躍的發展とともに右肩上がり推移してきましたが、コロナ感染症拡大により大きな影響を受け、様々な施策を講じながら経済活動の活性化を図ってまいりました。長期間に及んだコロナ過が明ける今年度は、地域経済復活へのリスタートの年と位置付け、本市が目指す「日本一幸せあふれるまち石垣市」の推進に向け、限られた予算で最大限の効果を発揮する財政運営に取り組んでまいります。

特別会計 181億810万円

国民健康保険事業	65億9,051万円
港湾事業	16億9,418万円
土地区画整理事業	2億4,912万円
介護保険事業	41億8,613万円
後期高齢者医療	4億4,838万円
-----	-----
下水道事業	20億6,367万円
水道事業	28億7,609万円



【問合せ】 財政課 ☎0980-82-9946

【単位：千円】